

道路は車だけのもの!?

「練馬みちづくり研究会」  
発足記念  
講演会

商店街の人と車の様子



# 『“みちづくり”に新たな視点を』

シェアド スペース

——Shared Space(共有空間)の事例紹介

おぼせれいじ  
講師 小場瀬令二氏 (練馬まちづくりセンター所長)

10月5日(金) / 勤労福祉会館 2F 大会議室

19:00~20:30 西武池袋線「大泉学園駅」南口徒歩3分

電話 03-3923-5511

- ・参加費 300円 ・定員 50名
- ・参加ご希望の方は連絡先へお申し込みください

“新たな道路”より“今ある道路”をどのように改善するか。  
車中心の道路から、信号や標識のない道路づくりを進める  
ドイツなどの先進事例に学びます。

Shared Space 聞きなれない言葉ですが、「車中心の公共空間を人中心の生活共有空間として再構築する」といったコンセプトに立ち、道路の既成概念を、コペルニクス的に転換する思想で、すでにヨーロッパではいくつかの地域で実践されているもので、日本でも関心が高まっています。

歩行者と車が折り合いを付け、譲り合いながら共存する道。それは、人の往来が豊かになり「道端」がよみがえる道でもあります。

このたび発足した「練馬みちづくり研究会」では、今までの道路を見直し、魅力ある公共空間はどのようにあるべきかを、みなさまと研究していくために《発足記念講演会》を開催致します。多くの方のご参加をお待ちしています。

小場瀬令二氏のプロフィール

工学博士(東京都立大学)、筑波大学名誉教授。長年、生活道路に関する研究にたずさわる。  
現在、(公財)練馬区環境まちづくり公社 練馬まちづくりセンター所長。

主催

練馬みちづくり研究会

連絡先: jaf01135@yahoo.co.jp TEL 03-3904-6130 中田